

## 第7回 SGH・さくら塾（社会連携セミナー）

SGH◆「英語の楽しさをつくりだそう」

平成26年11月8日(土)13:00～14:30

講師:中京大学国際英語学部 森山真吾 先生

全学年の受講希望者4名を対象に実施

日常での英語の接し方や学び方を例を交えてわかりやすく講義をしていただきました。



- 英語を使って何かをしようと行動することが英語に強くなるコツだと教えていただきました。
- 先生は自らの経験で、英語を身につけるために英語圏で生活するならば、おおらかさの順で①オセアニア②アメリカ西海岸③アメリカ東海岸の順番が理想的だと言われました。
- 本校卒業生の武藤範美さんも参加してくださり、自らの高校時代の経験談や大学生活について話しをしていただきました。



- 後半は昔話『桃太郎』を英訳する講義を大学のゼミ形式で行いました。
- 特に英語では自分の意見をしっかり言えることが大切だと言われました。

### 生徒の感想

- ・日本語だったらおかしくない文章でも英語に直してみるとおかしかったり、意味が変わってきたりするのが面白いなと思いました。
- ・先生の講義を聞いて、日常的に英語を使うことで自然と身に付くのかなと思いました。また、英語を話すとき日本語をそのまま直すのではなく絵を想像して発想するとよいと思いました。
- ・先輩の話から、大学の授業は言われたことだけでなく自主的にやらなければいけないのだと言われました。また、高校では苦手な教科も積極的に勉強しなければいけないと改めて思いました。